

2019年5月8日
商工中金

静岡中央銀行と商工中金が協調して、小水力発電事業を開始する 一般社団法人 IZU・パワーを金融面からサポート！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む中小企業の皆さまを他の関係機関や地域金融機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（沼津支店）は、一般社団法人 IZU・パワー（本社：静岡県下田市、代表者：廣瀬 拓意氏、菱沼 聖氏）に対し、静岡中央銀行と協調して小水力発電に必要な設備資金9億5百万円のうち、2億8,940万円（静岡中央銀行1億9,340万円、商工中金9,600万円）を融資しました。残りの必要資金についても、設備計画に合わせて、両行で協調して融資していきます。

一般社団法人 IZU・パワーは、廃棄物処理や浄化槽清掃などを手掛ける地元の企業等が中心となり、小水力発電事業を実施するために設立されました。

今回、同法人は、1915年～1972年まで稼働していた河津町の梨本水力発電所を再整備し、最大発電出力499KW、年間可能発電量約3,000MWh（平均的な一般家庭の使用量の1,000世帯分に相当）の小水力発電事業に着手します。約100年前から稼働していた梨本水力発電所の基本構造を継承しつつ、心臓部には最新鋭の発電装置を導入することで、周辺の自然環境維持と安定的かつ高効率な電力供給を目指しています。

本プロジェクトは、老朽化した産業遺産を再利用することで、地域における再生可能エネルギーの利用率を高め、地域活性化に繋げていく取り組みであり、静岡中央銀行と商工中金は、本プロジェクトの実施の意義を共有、相互に検証のうえ、伴走しながら融資スキームを構築したものです。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。

【一般社団法人 IZU・パワーの概要】

所在地	静岡県下田市高馬 153 番地 9	業 種	小水力発電事業
代表者	廣瀬 拓意、菱沼 聖	設 立	2012年8月